

2020 年 5 月 7 日

7-Eleven, Inc. が CP All の子会社とマスターフランチャイズ契約を締結 **セブン-イレブンがカンボジアに初進出**

セブン-イレブン 1 号店をプノンペン市内に、2021 年に開店予定

株式会社セブン - イレブン・ジャパン（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：永松文彦）の完全子会社である 7-Eleven, Inc.（本社：米国テキサス州アーヴィング President and CEO：Joe DePinto）は、タイの CP All Public Co. Ltd.（以下 CP All）の子会社である CP ALL (Cambodia) Co., Ltd.（以下 CP All (Cambodia)）とマスターフランチャイズ契約を締結し、2021 年内を目途にカンボジアにセブン - イレブンを開店いたします。

新たにカンボジアでのマスターフランチャイジーとなる CP All (Cambodia) は、1988 年にタイのセブン - イレブン運営会社としてチャロン・ポカパン・グループによって設立された CP All の子会社です。CP All は、1989 年にタイで初のセブン - イレブンをバンコクに出店して以来、日本に次ぐ約 12,000 店舗をタイ国内で展開しています。

今回進出するカンボジアにおいても、世界最大のコンビニエンスストアブランドを背景に、店舗展開、中小小売店の近代化、お客様の利便性向上を目指してまいります。

品揃えについては、世界共通の人気商品、飲料、菓子等と共に、地域の嗜好に合わせた即食性のあるフレッシュフードを展開してまいります。また、タイでは銀行や請求書の支払い、配達等のサービスを提供しており、カンボジアのお客様にも同様のサービスを提供する予定です。

7-Eleven, Inc. President and CEO の Joe DePinto 氏のコメント：

「ここ数年、カンボジア経済は目覚ましい成長を遂げており、2019 年には東南アジア諸国連合（ASEAN）で最も急成長すると予測されていました。CP All はタイにおけるセブン - イレブン・ブランドの成長に多大な貢献をしてきました。そして、カンボジアの消費者や観光客に当社のブランドの利便性を提供するためにこれ以上良い企業はないと考えております。カンボジア国内に雇用と経済的機会をもたらすことを約束します。」

【CP All の概要】

1. 会社名 CP All Public Co. Ltd.
2. 代表者 Tanin Buranamanit （タニン ブラナマニット）
3. 事業内容 タイのセブン - イレブン運営会社として約 12,000 店舗を展開
(2020 年 3 月現在)

セブン - イレブンは、全世界で 70,678 店（2020 年 3 月末時点）を展開し、カンボジアはセブン - イレブンが進出する 19 番目の国・地域となります。今後もセブン - イレブン・ジャパンと 7-Eleven, Inc. は両社連携しながら、既存地域の強化と新たな地域への出店を通じ、グローバル戦略を推進してまいります。

【世界におけるセブン - イレブン展開エリア】世界 18 の国と地域

米国・カナダ・メキシコ・日本・タイ・韓国・台湾・中国（香港を含む）・フィリピン・オーストラリア・シンガポール・マレーシア・ベトナム・アラブ首長国連邦（UAE）・ノルウェー・スウェーデン・デンマーク・インド（2020 年開店予定）

以上